

地域おこし協力隊の活動日記

飛騨市内で活動している地域おこし協力隊員
市内に存在するさまざまな地域資源を活用し、地域の特色を活かした産業の創出を図ります



地域の資源を活用したもののづくり
隊員 前原 融

飛騨市の皆様、こんにちは！

山之村で過ごす初の冬にびっくりしながらも、なんだかんだと楽しくやらせて頂いております、地域おこし協力隊の前原です！

さて、前々回の自分の記事でもご説明しましたが、秋・春以外はわらび粉オフシーズンです。今回は冬の山之村で、私がどんな活動をさせていた

ているかをご紹介します。

まずは雪下ろし。群馬県の雪が少ない地域で生まれ育った私には雪かき（雪またじ）や屋根からの雪下ろしの経験がありませんでした。正直、一月中旬の大雪にはびっくりしましたが、地域の方々に雪かきのノウハウを教えていただき、何とか人並みにこなせるようになりました。住居の雪下ろし初回の翌日は筋肉痛がひどかった事もありましたが…（汗）。

自分の住居だけでなく、地域で雪下ろしの人手が足りない時や、神社などの雪下ろしに声をかけていただき、着実に経験を積ませてもらっています！

続いてはわらび作りの見学&体験をさせていただきました。これは、地域の方がお祭りで使うわらびの製作を引き受けて冬の仕事にしているものです。今年は約270足の注文があったそうです。

しかし、冬は寒干し大根等の作業もあるため、現在、わらび作りをされている方は3、4人ほどだそうです。自分も今回わらび作りに参加させていただきましたが、売り物になるようなものを

作るにはまだまだ練習が必要そうです。冬の貴重な現金収入に繋がる仕事でもあるので、しっかりと覚えて今後継続して作業に参加していきたいと考えています！

このように、わらび粉生産以外の時期には、地域の方々の手が足りないところや、後継者の不足しているところなどで何とか「仕事」を作れないかと日々模索しております。

通年で安定した収入を得られる「就職口」とは違いますが、このような地域の「仕事」を多種多様に組み合わせるとつの生活スタイルを作っていくことも山間地域で生きていく術になり得るのではないのでしょうか。

また、直接の「仕事」ではありませんが、人生初の狩猟へも連れて行ってもらいました！かんじきを履いて雪山を歩くだけでも楽しかったのですが、地元の猟師さん達と4人で山に入り、一度の猟で8頭のイノシシを捕って来ました。しばらくはおいしいイノシシ肉に困る事はなさそうです（笑）



ごんには 市民病院です

誤嚥(ごえん)性肺炎

『誤嚥』とは？

通常、食道に入るはずの飲食物が気管に入ることによって起きる事を言います。

加齢や疾患が原因で機能が衰え、反射も鈍くなることで誤嚥しやすくなると言われています。

『誤嚥性肺炎』とは？

老化や脳血管障害の後遺症などによって飲み込む機能(嚥下機能)や咳をする力が弱くなると口腔内の細菌、食べかす、逆流した胃液などが誤って気管に入りやすくなります。

その結果、発症するのが誤嚥性肺炎です。

厚生労働省の調査によると、高齢の方の肺炎の場合、70%が誤嚥に関係していると言われており、体が弱った高齢の方など

は命取りになることもあり注意が必要です。

ただし、肺に入った細菌量やその人の体力などによって発病の頻度も異なります。

■誤嚥性肺炎のチェックポイント

- ① 食事中によくむせる
- ② のどがゴロゴロなる
- ③ 熱がよくでる
- ④ 濃い痰が多くなったなど

高齢の方の誤嚥性肺炎の場合、一度かかると再発を繰り返しやすいことが多いため、日頃からきちんと栄養を摂り、免疫力を高めておくことや、口の中を清潔にしておくことは誤嚥しても重い肺炎に至らせないために大切なことです。

また、肺炎を起こしてしまうこともある誤嚥ですが、ムセたりしない場合もあり、重症に至るまで気づかないとなると危険です。

食事の様子に十分注意し、おかしいな？と気づけば早めに病院で検査、相談をしてみてください。



みんなで活かして
楽しい毎日!

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

ノビル

まだまだ寒いながらも雪解けがすすんでいますね。

春のイメージと言うとフキノトウ。それが最初の薬草のような感じがしますが、同じようにこの時期、雪の下で春を待っている薬草があります。それがノビルです。

実はもう新鮮な薬草を手に入れることができるのです。

ノビルは野蒜と書き、ネギの古名である蒜が使われています。畑の蒜(ネギ)にたいして野の蒜で野蒜です。根部分にはタマネギのような白く丸い部分があります。刻んだノビルを味噌で煮て食べると美味しく、ネギよりもネギ辛いのがわかります。味噌をつけてまるかじりや酢味噌和えにしてもいいですね。

ノビルは胃腸を丈夫にし、強壮剤となり、咳止め、肩こりなどに効果があります。これらを細かく症状別にあげれば書ききれない程たくさん効果がある薬草なのに、まとまって生

えていて採取しやすいという、非常に重宝する薬草です。

言われてみれば石のスキマからたくましく伸びていたりしますね。ミネラルが多いから元気です。また、ネギ類に共通する匂いや辛味成分の硫化アリル類は殺菌作用があり、絞り汁を虫刺されに塗ると効果があり、食べると血栓予防や消炎の効果があります。脳血管の病気が多い飛騨につけてつけの薬草です。

4月中旬以降はトウがたちはじめ、硬くなってきます。そのため、柔らかいうちに採取して、刻んで乾燥したり、冷凍したりして保存しておく、薬味としていつでも利用できます。

暖かい日はノビルやフキノトウを探しに外に出て、適度に運動しつつ、早春の味覚を楽しみながら健康薬草生活を始めましょう。



(村上光太郎「薬草を食べる」より)



飛騨市ホームページでもお知らせしています

飛騨市ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp/>

携帯サイト <http://www.city.hida.gifu.jp/mobile/>



2月28日現在(敬称略)

ご結婚

お名前 住所

下田 博一 神岡町野首
尾形 純子 神岡町吉田(塩野)
八崎 誠 神岡町谷
渡邊 須美子 千葉県富津市

お誕生

お名前 住所

清水 勘太 杉崎
田中 和希 沼町
飯山 央奈 上野
山口 四葉 戸市
為永 紘志 沼町
後藤 琉杜 三之町
古田 倫子 大野町
永田 煌稀 上町
清瀬 真依 式之町
永田 丞 上町
〔神岡町〕 釜崎(玉姫)
下野 ひより 東雲(東雲中)
福永 煌季 裕範・晴美

保護者

孝俊・真知子
大輔・由貴
友和・裕佳
和也・早織
久哉・さおり
慎治・枝美
裕一郎・里美
勝久・安由美
具幾・珠美
駿員・央
益宏・真由子
裕範・晴美

お悔み

お名前 住所

〔古川町〕 野村 育男 杉崎
上田 キヨ 黒内
青木 シマ子 栄一丁目
奥田 稲 向町二丁目
蒲 きよ 殿町
田中 平藏 式之町
松井 ヲツエ 上気多

年齢

(101)(99)(90)(84)(90)(105)(51)

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました。

〔飛騨市民病院へ〕

匿名 様(神岡町)

金十万円

〔老人保健施設たかはらへ〕

中斉 幸平 様(神岡町)

歩行器

2台

匿名 様(神岡町)

ポータブルトイレ

2台

匿名 様(神岡町)

車椅子用クッション

2個

匿名 様(神岡町)

車椅子用クッション

7個

田口 浩章	沼町	(55)
幅 長三	向町三丁目	(90)
長瀬 誠	金森町	(55)
野村 慶子	杉崎	(72)
若田 きみ子	上町	(81)
外山 芳昭	式之町	(78)
鎌倉 由美子	宮城町	(55)
重畑 よし	中野	(93)
中嶋 隆平	殿町	(86)
田口 藤次郎	沼町	(91)
横川 操	式之町	(89)
〔河合町〕		
田中 耕一	天生	(60)
柏木 幸次	角川	(86)
〔宮川町〕		
澤田 榮子	西忍	(81)
〔神岡町〕		
石川 ヤエ	船津(大門)	(96)
大下 豊	森茂	(79)
植木 修	山田(上山田6)	(69)
仲嶋 勇	和佐府	(73)
青山 隆雄	船津(千歳3)	(86)
吉村 晴枝	殿(殿本町上2)	(74)
谷口 文子	船津(花園2)	(81)
茂利 宜宏	船津(堀川4)	(58)
蒔田 富子	東町(白山2)	(74)

〔平成二十八年新潟県糸魚川市大規模火災義援金〕

(2月1日~2月28日) ※受付順

古川小学校児童会 様(古川町) 金 五万円

〔ふるさと応援寄付金〕(1月1日~1月31日)

重野 剛	様(東京都)	金一万円
押川 民雄	様(東京都)	金一万円
山田 慎一	様(東京都)	金一万円
原田 和秀	様(東京都)	金一万円
小林 昌志	様(東京都)	金一万円
松浦 基人	様(大阪府)	金一万円
石 兼三	様(兵庫県)	金一万円
青木 正明	様(東京都)	金一万円
長田 瑞生	様(滋賀県)	金一万円
立花 明子	様(兵庫県)	金一万円
三橋 一徹	様(兵庫県)	金一万円
高田 好男	様(大阪府)	金一万円
阿知 宏行	様(愛知県)	金一万円
天満 靖人	様(大阪府)	金一万円
高岸 美和	様(大阪府)	金一万円
山下 忠志	様(大阪府)	金一万円

『交通安全俳句』

水温む 初心者マークの 増える道

飛騨神岡高校3年 林 多香子さん

〔解釈〕

春になり、免許を取った若者が初心者マークをつけた車で、街に出始める光景が上手く表現されています。先輩ドライバーは、温かい目で見守っていきたいですね。

飛騨警察署交通課長

お詫びと訂正

広報ひだ2月号の内容に誤りがありました。7ページ「情報の広場 所得税の確定申告と市・県民税の申告について」のうち「公的年金受給者フローチャート」とあるのは、正しくは「公的年金等受給者フローチャート」でした。皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

Y 地域と連携した活動を報告 CKプロジェクト報告会が初開催

2月8日（水） 吉城高校

吉城高校と地域が連携して実施したYCK（吉高地域キラムキ）プロジェクトの各活動内容について、参加した生徒の代表が発表する報告会が2月8日、吉城高校で行われました。

YCKプロジェクトの4本の柱「地域観光」「地域福祉」「地域教育」「地域防災」ごとに計11人の生徒が報告を行い、課題解決能力を身につけるとともに、地域の未来を担う志に向けての意識を共有しました。

この日は、古川中学校の生徒や地域住民も参加し、生徒らの発表を聞きました。



生徒による発表の様子

ぎ アニメを活用した地域振興へ ふアニメ聖地連合が発足

2月3日（金） 岐阜市

アニメを活用して地域振興に取り組む岐阜県内の8つの自治体が連携し、アニメ聖地に関わる情報を共有しながら聖地巡礼者へのおもてなしの向上や魅力ある地域づくりを目的とした「ぎふアニメ聖地連合」の発足式が2月3日、岐阜市内のホテルで開かれました。

会長に選任された都竹市長は「聖地巡礼という新しいコンテンツツーリズムに対する地域課題の共有と、共に勉強する場を設け、各地域のおもてなしサービスの向上などに繋げていきたい。そして、ファンの方が何度も訪れたいような地域を岐阜県全体で築いていきたい」と話されました。



握手を交わす都竹市長と細江岐阜市長

文 廃材を利用したものづくり 部科学大臣賞に谷口さん(神岡中)が輝く

2月9日（木） 市長室

神岡中学校2年の谷口刀稀耶さん（14）が第17回全国中学校創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール技術部門で文部科学大臣賞を受賞し、2月9日、都竹市長に受賞報告を行いました。

谷口さんは、廃材を利用し、ネジやクギなどを用いるべく使用せず、「廃材の新たな命」と題した机を作成しました。「得意では無いけど、大工仕事が好きで、毎年木工作品を作っていた。木工所に勤務する祖父に少し教えてもらいながら、この机を作りました。受賞できて本当に嬉しいです。将来は建具の職人になりたい」と市長に喜びを伝えました。



賞状を手にする谷口さん（左）と都竹市長

児 古川小児童が糸魚川大規模火災へ義援金 児童の思いを被災地へ

2月7日（火） ハートピア古川

古川小学校の福祉栽培委員会は、糸魚川大規模火災の復興に役立ててもらおうと、募金活動を行い集めた義援金を市（日本赤十字社飛騨市地区）へ届けました。

同校では、福祉栽培委員会が毎年行っているユニセフ募金と一緒に募金活動を行い、集まった募金のうち 50,000円を同委員会の中谷恭子さん、岡田千佳さんがハートピア古川を訪れ、柚原市民福祉部長へ手渡しました。

委員長の中谷さんは「この募金で家を無くした人にまた住めるようになってほしい」と話し、岡田さんは「早く元の生活に戻ってほしい」と話しました。



柚原市民福祉部長へ募金を手渡し児童

カムランド実験などを含む研究が最高評価

2月20日（月） 神岡町

文部科学省は今年度の新学術領域研究の中間評価を発表し、神岡でのカムランド実験を率いる東北大学の井上邦雄教授が代表を務める「宇宙の歴史をひもとく地下素粒子原子核研究」を唯一、最高評価としました。

研究は現在も続けられており、2月中旬には神岡町内で研究者約50名が集まり研究報告などが行われました。

この研究は神岡で行われている、それぞれの地下実験において重要な「極低放射能技術」を結集し、相互に連携し観測の精度を高めるために行われています。将来的にはビッグバンにより宇宙が誕生し、現在に至る過程を解明することが期待されています。



研究内容の冊子を手にする井上教授（流葉山荘にて）

地域ぐるみで山之村の自然を楽しむ

2月11日（土） 山之村小中学校

神岡町森茂の山之村小中学校で山之村校区雪上運動会が行われました。全校児童・生徒10人と地域住民ら合わせて約50人が参加し、クロスカントリースキーやそり遊び、雪像作りなどを楽しみました。

この運動会は地域住民と学校が一体となり、山之村の自然を楽しもうと、約10年前から毎年行われています。

グラウンドの積雪は約2㍍で、雪が舞う中、参加者はクロスカントリーのリレー競技や、雪上を走って旗を取り合うスノーフラッグなどを楽しみました。

また、今年の干支の「酉」をテーマにした雪像作りやそり遊びなども楽しみました。



スノーフラッグの様子

飛騨市の誇り「古川祭」を後世につなぐ

2月18日（土） 文化交流センター

昨年12月に国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録された7都市（岐阜県飛騨市、高山市、大垣市、富山県高岡市、魚津市、南砺市、石川県七尾市）の市長と祭保存会代表らが集まり、「飛騨越能 山・鉾・屋台連合フェスティバル」が開かれ、関係者や地域住民など約3000人が参加しました。

フェスティバルは、ユネスコに登録された近隣都市で祭文化などの交流を深め、一体となってさらに盛り上げようといわれ、古川祭の闘鶏楽のパフォーマンスを皮切りに各都市の代表がスピーチと映像などでそれぞれの祭を紹介しました。

古川祭保存会による古川祭の紹介では、獅子舞や付け太鼓、屋台のからくり人形などが披露され、会場を盛り上げました。

実行委員長の都竹市長は「ユネスコ登録を機に、近隣の方々と交流を深め、それぞれの祭りを後世に引き継いでいきたい」と話していました。

会場では、各都市の祭紹介や物販ブースが設けられたほか、古川祭の屋台に飾られる見送り展も行われ人気を集めました。



参加した各都市の代表ら



古川祭の付け太鼓も披露されました



飛騨市ホームページでもご覧いただけます

<http://www.city.hida.gifu.jp/>

飛騨市

検索

君 飛騨と各地を結ぶ の名は。x飛騨市ラッピングバス公開

2月27日（月） 市役所

市は、大ヒットアニメ映画「君の名は。」の名場面などをラッピングした高速バスを公開し、2月27日にはお披露目式を行いました。

車両は左右側面と後部がラッピングされ、同映画の名場面やキャラクター、JR飛騨古川駅などが描かれています。

都竹市長は「素晴らしいバスに仕上がった。ファンの皆さんに楽しんでいただけたらと思う。ぜひこのバスに乗って飛騨市に来ていただきたい」と話していました。

このバスは来年3月末まで新宿、名古屋、岐阜、大阪の4路線で運行されます。



お披露目されたバスと関係者

飛 商売繁盛や家内安全を願って 騨神岡初金毘羅宵祭

2月25日（土） 神岡町

神岡町市街地で商売繁盛、家内安全を祈願する冬の風物詩「初金毘羅宵祭」が行われました。

この祭りは、昭和29年に江戸消防記念会より江戸木遣唄の伝授を受けた際、洞雲寺に記念額が献納されたのを記念し、木遣りの指導を受けた当時の消防団員らが記念額を積んだ山車を先頭に行列したのが始まりと云われています。

この日は、地元企業や商店会、同級会やサークル団体などの17団体が参加。四国の金刀比羅宮から持ち帰ったお札を先頭に、創作山車やパフォーマンスを繰り広げながら、金毘羅堂がある洞雲寺を目指して約2キロを練り歩きました。



街中では山車行列やパフォーマンスが行われました

全 長年の功績をたたえる 国公平委員会連合会表彰伝達式

2月28日（火） 市長室

公平委員を16年務められた古川町の井端清秀さんが、全国公平委員会連合会表彰を受け、2月28日には都竹市長から表彰伝達が行われました。

井端さんは平成12年4月から今日まで、公平委員会委員、委員長として活動され、平成23年には公平委員会制度60周年記念総務大臣表彰を受賞されるなど、委員会の適正かつ公平な運営に尽力されています。今回の表彰は、この功績が評価されたことによるものです。

井端さんは「公平委員としての活動は、自分にとってよい経験になりました」と話していました。



賞状を手にする井端さん（左）と都竹市長

み 約300人が雪と親しむ やがわ親雪まつり

2月25日（土） 宮川町

飛騨まんが王国で「第27回みやがわ親雪まつり」が行われ、町内外から約300人の来場者が訪れ雪遊びやバザーを楽しみ、雪と親しみました。

会場では、スノーモービルの乗車体験やスノーストラックアウトなどのアトラクションのほか、地元の青年らによるバンド演奏も行われました。夕方になると、会場は約450個のキャンドルが点灯され、会場を優しい光で包み込みました。

イベントの最後には、約300発の打ち上げ花火が行われ、冬の夜空を鮮やかに彩りました。



オープニングで行われたキャンドル点灯の様子

1万円以上の寄付でもらえる 手づくりの地酒のみくらべセット



歴史ある店内を象徴する石階段



創業当時の囲炉裏が残る店内



第11回 (有)大坪酒造店

TEL 0578-82-0008

このコーナーでは「ふるさと納税（ふるさと応援寄付金）」のお礼の品や店舗を紹介しします。就職、通学、結婚等で飛騨市外に在住の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

※飛騨市をPRする観点から特産品のお返しは市外に住民票のある方に限らせていただきます

※「楽天ふるさと納税」「ANAのふるさと納税」での寄付受付を開始いたしました

※詳しくはホームページをご確認ください

<http://www.city.hida.gifu.jp/>

飛騨市

検索



江戸末期の天保十三年（一八四二年）の創業以来、雄大な自然に囲まれたこの山里で伝統ある「手づくりの味」を守り伝えていきます。

甘口でコクのある「飛騨娘」と辛口でキリッとした喉ごしの「神代」が二本柱。どちらも地元を中心に、皆様に愛される地酒です。

このセットは二本柱の「飛騨娘」と「神代」に「飛騨娘原酒」を加えました。こちらはアルコール度数が少し高いので、ロックや冷やで飛騨娘の芳醇な風味や味わいをお楽しみください。

「時流に押し流されない誠意ある商品作り」という理念そのままに、酒づくりに対する真摯な姿勢と情熱を胸に抱き、地域とともに歩み続け、伝統ある手づくりの味を皆様にお届け致します。

人口の動き（3月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
12,111	12,986	25,097	8,910
出生	13	転入	29
死亡	36	転出	24

消防の状況（2月28日現在）

	火災	救急
飛騨市	1	200
その他 (管外出動)	0	1
前月比	1	84

交通事故の状況（2月28日現在）

	人身交通事故 件数	死者	傷者	物損 交通事故
本年累計	4	0	6	155
去年同期	2	0	2	103
増減	2	0	4	52